

防災・減災 すすむ!

小中全校が耐震完了! 避難所としての活用も



平成26年3月
西中学校 完成!

事業費は24年度予算を 繰り越し

西中学校完成予想図

平成25年度一般会計予算

89億5000万円

重
点
事
業

電気自動車の導入 66万円



公用車(4年リース)

新
見

住宅用太陽光発電設備設置補助 100万円

1世帯当たり上限5万円の補助

新
見

町道228号線(254バイパス迂回路)道路改良工事 3000万円

平成25・26年度予算で完了予定

新本親水公園整備 4151万円



拡張し、多目的広場を整備



病児・病後児サポート事業を開始

平成25年第1回定例議会は、平成25年度一般会計をはじめ各会計予算、平成24年度補正予算、比企広域市町村圏組合の規約変更ほか、条例の一部改正と制定・廃止、人事案件など39議案を審議し、すべて可決・同意しました。
一般質問には11人が登壇し、町当局と真剣なやりとりを行ないました。

議会からの要望を取り入れて

①木質化

長期間使用していく上での耐久性や安全性、さらに保守管理の容易さを考慮し、可能な限り町産材を使用した木質化を計画しています。(廊下・壁や天井、家具の一部)

②防災機能

避難所としての機能を高めています。具体的には、太陽光発電及び自家発電機器(持込)接続可能な設備の整備による電源の確保、受水槽貯蔵水が利用できる設備の整備、マンホールトイレ(持込)対応汚水樹の設置、大型ガス貯蔵設備の設置を計画しています。

④敷地利用

業者選定は、技術・資本力の高い業者(大規模かつ高度な技術を要する工事であるため)と、町内もしくは比企圏内の業者(長期間使用していく上でのメンテナンス等に迅速な対応ができる)による共同企業体を選定します。

③業者選定

現管理棟跡地については、学校関係者向けの駐車場を考えています。なお、現体育館跡地については、現在、未定です。学校としての機能充実を図れるよう検討を重ねてきました。

平成
25年度

特別会計予算

■国民健康保険

問 給付費（医療費の支払い額）が、昨年に比べ8053万円減額になっているが。

答 保険料を含め、歳入の増額が見込めない中、減額せざるを得ない状況です。

問 町の法定外繰り入れ（町の予算から、法律で定められた割合以上に、国民健康保険会計にお金を入れること）を

答 額や減免の割合を上げるべきでは。

答 医療費の増大を抑えるためにも、特定健診の受診率向上は欠かせません。年々数値は少しずつ上がっていますが、23年度の結果では30%弱で、目標の半分にも達していません。地域を決めて、協力をいただきながら向上を進めたいと思います。

問 介護保険

答 介護保険料は3年ごとの見直しで、3年間の給付費をもつと多くして、保険料の減額や減免の割合を上げるべきでは。

問 訪問介護単位時間が、平成24年4月から20分単位になります。サービスの低下になつて

答 いるという声も聞こが。介護報酬として、金額の大きな変動はなく、混乱もないと受けとめています。

問 家族介護支援としての紙おむつ支援費は、24年から月5000円が3000円になります。今回の予算も昨年より40万円近く減額になつていてが、十分な支援といえるのか。

答 24年度の実績に基づき、

予算計上しました。

問 基金の取り崩しによつて、保険料の軽減や、減免の拡充は。

答 見込んで保険料が改定されます。その間の見直しはできず、3年を通しての計画的な運営、基金の活用が重要になります。単年度だけで基金の繰り入れの増減を判断するのには、危険があります。

問 居宅介護を支援するボランティア制度の早期導入を。

答 元気な高齢者の方の生きがいづくりや、商工連携による「地域支えあい事業」の仕組みも含めて、研究していくたい。

問 認知症家族の支えや、認知症サポーターの積極的な養成を。

答 24年度では、78名の方が認知症サポーターになつてくれます。

ださいました。今後も積極的に講習会を開催し、認知症への理解、家族の支援の体制をつくりたい。

問 水道水の放射能調査にかかる費用は、東京電力に要求しているのか。

答 東電からの請求基準が届いており、それに基づいて請求しています。2回に分けて、合計140万円が振り込まれています。今後も水質調査費等、基準に基づいて、しっかりと請求していきます。

■農業集落排水事業

問 高見・能増地域の農業集落排水整備はどうなるのか。

答 計画としては農業集落排水の整備を進める方向になつていますが、予算の問題など、いつスタートできるかは未定です。

平成
24年度

補正予算

利用減の要因は老人会の解散

国の大規模補正にどう対応

問 パトリア・公民館の利用料が減少しているが、その原因は、何を求められているのか、ニーズに合っていないのではないか。

答 常連の団体が利用しなくなつたことが大きな要因です。平成24年度に6地区の老人会（274人）が解散したこと、老人会の新規入会者が減り、高齢化しています。県は、10年後に高齢化すると言っていますが、町では10年早く高齢化が進んでいます。アンケート等により再検討します。

最終補正で

総額 168億8902万円

一般会計 101億1844万円

特別会計 67億7058万円

国民健康保険	35億3023万円
後期高齢者医療	3億2393万円
介護保険	22億1599万円
下水道事業	6億2862万円
農業集落排水事業	7181万円

（千円単位四捨五入）

問 国は13兆1000億円と大きい補正だが、政府と関連性をもって、どのように対応していくのか。

答 町は政策推進課が中心に対応していきますが、重点的に取り入れるべきものは、積極的に各課で対応していくます。

問 バイパス迂回路（254バイパス）道路改良工事について、分割発注することにより、地域経済の活性化に大きな効果がある。また、変更契約とのことだが、前払いの検討は。

答 分割発注の際、請負業者は、請負金額が1億197万円と大きいこともあり、前払いを予定しています。

問 西中学校改築どこまで対応

答 「校舎の木質化」「校舎の防災機能」「請負業者で地元業者の活用」は、現在内容について取り組んでいるところです。

問 老人会の解散

答 保険料を含め、歳入の増額が見込めない中、減額せざるを得ない状況です。

問 町の法定外繰り入れ（町の予算から、法律で定められた割合以上に、国民健康保険会計にお金を入れること）を

答 額や減免の割合を上げるべきでは。

問 訪問介護単位時間が、平成24年4月から20分単位になります。サービスの低下になつて

答 いるという声も聞こが。介護報酬として、金額の大きな変動はなく、混乱もないと受けとめています。

問 家族介護支援としての紙おむつ支援費は、24年から月5000円が3000円になります。今回の予算も昨年より40万円近く減額になつていてが、十分な支援といえるのか。

答 24年度の実績に基づき、

問 耐震診断の結果、議場が対象となつているようだが。

答 議場が強度不足とのことです。天井と屋根部分と議長の後ろの壁などです。屋根・壁の落下防止ブレース、アンカーボルトの増設工事を行ないます。

問 老人会の解散

答 保険料を含め、歳入の増額が見込めない中、減額せざるを得ない状況です。

問 町の法定外繰り入れ（町の予算から、法律で定められた割合以上に、国民健康保険会計にお金を入れること）を

答 額や減免の割合を上げるべきでは。

問 訪問介護単位時間が、平成24年4月から20分単位になります。サービスの低下になつて

答 いるという声も聞こが。介護報酬として、金額の大きな変動はなく、混乱もないと受けとめています。

問 家族介護支援としての紙おむつ支援費は、24年から月5000円が3000円になります。今回の予算も昨年より40万円近く減額になつていてが、十分な支援といえるのか。

答 24年度の実績に基づき、

問 耐震診断の結果、議場が対象となつているようだが。

答 議場が強度不足とのことです。天井と屋根部分と議長の後ろの壁などです。屋根・壁の落下防止ブレース、アンカーボルトの増設工事を行ないます。

問 老人会の解散

答 保険料を含め、歳入の増額が見込めない中、減額せざるを得ない状況です。

問 町の法定外繰り入れ（町の予算から、法律で定められた割合以上に、国民健康保険会計にお金を入れること）を

答 額や減免の割合を上げるべきでは。

問 訪問介護単位時間が、平成24年4月から20分単位になります。サービスの低下になつて

答 いるという声も聞こが。介護報酬として、金額の大きな変動はなく、混乱もないと受けとめています。

問 家族介護支援としての紙おむつ支援費は、24年から月5000円が3000円になります。今回の予算も昨年より40万円近く減額になつていてが、十分な支援といえるのか。

答 24年度の実績に基づき、

問 耐震診断の結果、議場が対象となつているようだが。

答 議場が強度不足とのことです。天井と屋根部分と議長の後ろの壁などです。屋根・壁の落下防止ブレース、アンカーボルトの増設工事を行ないます。

問 老人会の解散

答 保険料を含め、歳入の増額が見込めない中、減額せざるを得ない状況です。

問 町の法定外繰り入れ（町の予算から、法律で定められた割合以上に、国民健康保険会計にお金を入れること）を

答 額や減免の割合を上げるべきでは。

問 訪問介護単位時間が、平成24年4月から20分単位になります。サービスの低下になつて

答 いるという声も聞こが。介護報酬として、金額の大きな変動はなく、混乱もないと受けとめています。

問 家族介護支援としての紙おむつ支援費は、24年から月5000円が3000円になります。今回の予算も昨年より40万円近く減額になつていてが、十分な支援といえるのか。

答 24年度の実績に基づき、

問 耐震診断の結果、議場が対象となつているようだが。

答 議場が強度不足とのことです。天井と屋根部分と議長の後ろの壁などです。屋根・壁の落下防止ブレース、アンカーボルトの増設工事を行ないます。

問 老人会の解散

答 保険料を含め、歳入の増額が見込めない中、減額せざるを得ない状況です。

問 町の法定外繰り入れ（町の予算から、法律で定められた割合以上に、国民健康保険会計にお金を入れること）を

答 額や減免の割合を上げるべきでは。

問 訪問介護単位時間が、平成24年4月から20分単位になります。サービスの低下になつて

答 いるという声も聞こが。介護報酬として、金額の大きな変動はなく、混乱もないと受けとめています。

問 家族介護支援としての紙おむつ支援費は、24年から月5000円が3000円になります。今回の予算も昨年より40万円近く減額になつていてが、十分な支援といえるのか。

答 24年度の実績に基づき、

問 耐震診断の結果、議場が対象となつているようだが。

答 議場が強度不足とのことです。天井と屋根部分と議長の後ろの壁などです。屋根・壁の落下防止ブレース、アンカーボルトの増設工事を行ないます。

問 老人会の解散

答 保険料を含め、歳入の増額が見込めない中、減額せざるを得ない状況です。

問 町の法定外繰り入れ（町の予算から、法律で定められた割合以上に、国民健康保険会計にお金を入れること）を

答 額や減免の割合を上げるべきでは。

問 訪問介護単位時間が、平成24年4月から20分単位になります。サービスの低下になつて

答 いるという声も聞こが。介護報酬として、金額の大きな変動はなく、混乱もないと受けとめています。

問 家族介護支援としての紙おむつ支援費は、24年から月5000円が3000円になります。今回の予算も昨年より40万円近く減額になつていてが、十分な支援といえるのか。

答 24年度の実績に基づき、

問 耐震診断の結果、議場が対象となつているようだが。

答 議場が強度不足とのことです。天井と屋根部分と議長の後ろの壁などです。屋根・壁の落下防止ブレース、アンカーボルトの増設工事を行ないます。

問 老人会の解散

答 保険料を含め、歳入の増額が見込めない中、減額せざるを得ない状況です。

問 町の法定外繰り入れ（町の予算から、法律で定められた割合以上に、国民健康保険会計にお金を入れること）を

答 額や減免の割合を上げるべきでは。

問 訪問介護単位時間が、平成24年4月から20分単位になります。サービスの低下になつて

答 いるという声も聞こが。介護報酬として、金額の大きな変動はなく、混乱もないと受けとめています。

問 家族介護支援としての紙おむつ支援費は、24年から月5000円が3000円になります。今回の予算も昨年より40万円近く減額になつていてが、十分な支援といえるのか。

答 24年度の実績に基づき、

問 耐震診断の結果、議場が対象となつているようだが。

答 議場が強度不足とのことです。天井と屋根部分と議長の後ろの壁などです。屋根・壁の落下防止ブレース、アンカーボルトの増設工事を行ないます。

問 老人会の解散

答 保険料を含め、歳入の増額が見込めない中、減額せざるを得ない状況です。

問 町の法定外繰り入れ（町の予算から、法律で定められた割合以上に、国民健康保険会計にお金を入れること）を

答 額や減免の割合を上げるべきでは。

問 訪問介護単位時間が、平成24年4月から20分単位になります。サービスの低下になつて

答 いるという声も聞こが。介

ごみ・し尿処理・消防・ 救急・斎場等の議会報告

◎比企広域市町村圏組合

(消防・救急業務、斎場の管理運営、介護・障害審査会)

平成 25 年度第 1 回広域議会定例会が、2 月 20 日東松山市議場で開催されました。

議案は 17 件。うち歳入歳出予算は、一般会計 8500 万円、消防会計 35 億 500 万円、斎場及び靈柩自動車事業会計 1 億 1600 万円、介護及び障害程度区分審査会計 8200 万円。すべて原案のとおり可決されました。

なお、当町に関係する主な事業としては、消防会計の中で小川消防署旧庁舎解体工事費 4720 万円、小川消防署はしご車購入費 1 億 1230 万円が計上されました。補正予算については、一般会計、消防会計、介護認定及び障害程度区分審査会計合計で 45 万 6000 円の減額で、可決されました。

◎小川地区衛生組合議会（ごみ処理、し尿処理）

去る2月21日に小川地区衛生組合議会の平成25年第1回定例会が開催され、平成24年度の補正予算や平成25年度予算など12議案が全員賛成で可決されました。

補正予算 950 万円の追加

24年度予算の総額は、13億7902万7000円となりました

平成25年度の予算額は、13億932万1000円で、使用料や繰越金などを除くと構成町村の負担金は10億8986万円になり、このうち当町は、し尿処理関係で9212万4000円、ごみ処理関係で3億461万8000円の約3億9700万円を負担します。

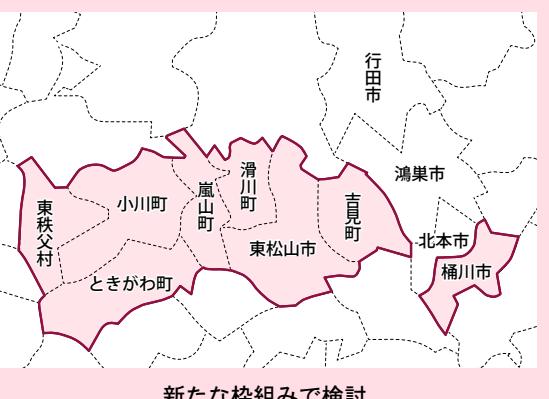
ごみ焼却場建設はどこへ！

枠組みは新しい一部事務組合をつくって

町政をただす

一般質問とは、議員が役場の仕事について、町長の考え方や意見を求める、事柄をただしたり、議員や町民の意見などを述べることをいいます。議員1人の持ち時間は75分に定めており、議会だよりでは、このやりとりを要約して報告しています。

今議会では、11人の議員
が一般質問を行ないました。



審議議案と議員の賛否

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します（○は賛成、×は反対）

※臨時議会では、議長が欠席したため、山口副議長が議長の職務を行ないました。

我が町再発見 鬼ヶ谷津 ホタルと花の散歩路



レンゲの種まき風景

鬼ヶ谷津は、みどりが丘から八和田へ抜ける町のハイキングコースになっています。私たちは数年前からこの谷津のホタルの保護や、休耕田に子供会と一緒にレンゲの種をまいたりと、環境保護に取り組んでいます。

対象となる田んぼは1万6,000平方メートルと広く大変ですが、地域の役員・ボランティアの皆さん、年に数回の草刈り・耕うんをし、管理しています。春はレンゲ、夏はホタル、秋は田んぼの土手に咲く彼岸花と、四季を通して楽しめる散歩路にしたいと思っています。まだ道半ばですが、夢は膨らんでいます。

前高谷区長 山岸幸男



議員 記者クラブ

シリーズ 安全・安心の主役たち⑦

国民の生命、財産の保護、社会公共の安全・秩序を守る

小川警察署・駅前交番

現在の小川警察署駅前交番は、平成4年4月1日に開設されました。勤務体制は、2人1組で24時間勤務の3交代制、日中は、できる限りだれかにいられるよう、交番相談員2人の計8人で行なっています。普段は交番の大きな役割の1つとして、駅を中心とした小川町の中心部を巡回パトロールし、犯人の検挙、犯罪の抑止力として大いに活躍しています。

また落し物や道案内を含め、犯罪のない、安全・安心のまちづくりのために、住民の頼りになる交番を目指し、24時間体制で対応しています。今回小川駅前交番へ転勤後間もない警察官にインタビューさせていただきました。



Q 嬉しかったことは

A 被害に遭った人への、その後のフォローに対し、お礼の言葉をいただいたとき。

Q 辛かったことは(残念だったこと)

A 最善を尽くして駆けつけたにも関わらず、雪・台風・他自然条件のために遅れてしまった際に「遅い、何をやっているんだ」と言われ、理解を得られなかつたとき。

Q 驚いたことは

A 静かな町だと思っていたが、火災・死亡事故等、出来事

が多く、いろいろな人に接する機会が多いこと。

Q 町民の皆様にメッセージ、伝えたいことがあります

A いつどこで、事故・事件に遭うか分からないので、各種ケースをシミュレーションして、そのときの対応の仕方を家族で話し合っておいてほしいです。

【振込詐欺・交通事故時等、この機会に今すぐ家族で話し合ってみてください】

担当: 大戸久一

編集後記

例年に比べ、一足早く桜の開花を迎えた今春。いよいよ花粉症デビューをしてしまいました……。

4月生まれということもあり、四季の中では春をこよなく愛していた私。こんなにも春の訪れが待ち遠しくない年も初めてでした。

花粉症と編集作業に奮闘したこの議会報が、皆様のお手元に届くころ、世間は連休の真っただ中。有意義かつ充実したGWをお過ごしいただき、また明日への活力にしてください。

編集委員 高瀬 勉

この広報は古紙を配合した紙を使用しています。

おがわ No.67

小川町議会だより 67号
平成25年5月1日発行

発行:埼玉県小川町議会 編集:議会広報発行特別委員会
〒355-0392 埼玉県比企郡小川町大字大塚55番地
TEL 0493-72-1221 FAX 0493-74-6877
<http://www.town.ogawa.saitama.jp/kurashi/gikaiinfo>

議会広報発行特別委員会

議長 松本 修三
委員長 柳田多恵子
副委員長 山口 勝士
委員 小林 一雄
委員 柴崎 勝
委員 大戸 久一
委員 高瀬 勉

議会を傍聴してみませんか

議会では町民の皆様の生活に直結した重要な問題が審議されています。ぜひ傍聴にお越しください。

次回定例会の開会予定は

6月4日(火)です